

門真市庁舎広告付き周辺案内地図等設置業務仕様書

1 募集内容

(1) 業務名称

門真市庁舎広告付き周辺案内地図等設置業務

(2) 設置場所

広告付き行事案内表示板…門真市庁舎本館 1 階

広告付き周辺案内地図・行事案内表示板…門真市庁舎別館 1 階（令和 8 年 5 月 7 日（予定）から中町ビル 1 階に移転するため移設が必要）

(3) 業務目的

門真市庁舎内に周辺案内地図及び行事案内表示板を設置することで、来庁者の利便性の向上や、庁舎を有効活用した広報活動の充実を図るとともに、門真市内の事業者の広告を掲載することで、地域経済の活性化にもつなげることを目的とする。

(4) 設置期間

令和 8 年 4 月 1 日から令和 13 年 3 月 31 日まで

(5) 機器の設置

- ①機器は門真市が指定した場所に設置すること。（別紙「設置場所図」参照）
- ②機器の設置は門真市役所の閉庁日または平日の午後 5 時 30 分以降に行うなど業務の妨げとならないようにすること。また、設置スケジュールは事前に門真市と調整し決定すること。
- ③床面、壁面等への工事や配線を伴う場合は、門真市と十分な打ち合わせを行うこと。
- ④配線等については、庁舎の景観及び安全を損なわない方法とすること。
- ⑤地震等の際の転倒に対する防止策を十分に講ずること。

2 広告付き行事案内表示板の仕様

(1) 機器本体

- ①広告付き行事案内表示板（本館 1 階に設置）は高さ 2,100mm×幅 1,800mm×奥行 700mm 程度の大きさで作成し、行事案内表示板、広告枠を設け、キャスター付きのものとする
- ②広告付き周辺案内地図・行事案内表示板（別館 1 階に設置）は、高さ 2,100mm×幅 3,000mm×奥行 700mm 程度の大きさで作成し、周辺案内地図、行事案内表示板、広告枠を設け、キャスター付きのものとする
- ③すべての機器が鋭利な突起等の無い、安全に配慮した形状であること。
- ④照明の光源は、省エネ・環境に配慮すること。また、タイマー等により電照時間を自動

制御できるようにするほか、手動で電源の切り替えができるようにすること。

⑤本体には使用電力を確認するための子メーターを設置すること。

(2) 周辺案内地図

①地図は本体内に収まり、市内全域及び門真市役所周辺地図の構成とすること。

②国土地理院の 2500 分の 1 の地図をベースに作成すること。

③公共施設・災害時の避難場所等当区が指定する地点を分かりやすく表示すること。

④色覚障がい者に配慮した配色にするとともに、文字サイズを大きくするなど利用者が見やすいデザインにすること。

⑤地図上に所在する広告主の表示を行うこと。

(3) 行事案内表示板

①行政情報や行事の案内を行うため、50 インチ程度のモニターの案内表示板を設置すること。

②門真市庁舎内において行事案内表示板の情報を随時更新することができる機能を有していること。

③行事案内表示板の情報を市所有のパソコンから更新することができる機能を有していること。

(4) 広告枠

①広告主の広告を表示することができること。（写真・名称・所在・電話番号等）

②本体内で収まる大きさで作成し、1 枠が極端に大きくならないようにすること。

③広告に関する責任は広告掲載者に帰属する旨の表示を施すこと。

(5) 広告の募集・掲出

①広告等の募集、制作は設置事業者が行うこと。

②広告主の選定および広告内容等は「門真市広告掲載要綱」及び「門真市広告掲載基準」を遵守すること。

③掲出する広告は、掲出の 14 営業日前までに門真市に広告の見本を提出し、審査及び承認を受けること。

④広告内容等については著作権、特許権その他第三者の権利を侵害しないこと。問題が生じた場合は設置事業者が一切の責任を負うこと。

⑤この仕様書に定めるもののほか、広告の掲出に関して必要な事項は「門真市広告掲載要綱」によるものとする。

(6) 維持管理

①機器の破損・汚損や地図上の公共施設等の変更及び広告主の変更等についてはメンテナンスをその都度行い、必要に応じて修正するなど常に正確な情報を発信すること。ま

た、1年に1度は周辺案内地図全体を張り替えること。ただし、門真市が張り替える必要がないと認めた場合はこの限りでない。

- ②機器の転倒などの事故が発生した場合は、設置事業者の責任において対応すること。
- ③情報漏えい対策を十分に講じること。
- ④業務期間内において、庁舎の改修（建替含む）等で設置期間又は設置場所を変更する必要がある場合は、門真市と協議の上で新たな設置場所を決定する。
- ⑤業務期間の終了及びその他の理由により協定を解除する場合は、設置事業者の責任で機器の撤去を行い、設置前の原状に戻すこと。

3 広告付き周辺案内地図等の設置に係る行政財産使用料等の支払い及び機器の維持管理費用

- ①門真市庁舎広告付き周辺案内地図等の設置にあたっては、行政財産の使用許可を受けること。使用許可の期間は、令和8年4月1日から令和9年3月31日までの1年間とする。ただし、設置業者の行政財産の使用状況を勘案し、行政財産の用途又は目的を妨げない限度において引き続き行政財産の使用を許可することができると門真市が判断した場合は、令和9年4月1日から4年を限度に、引き続き使用許可を行う。なお、使用許可の期間の満了前であっても、門真市が許可物件を公用若しくは公共用に供するため必要が生じたとき、又は許可の条件に違反する行為があると認めるときは、使用許可の全部又は一部を取り消し、若しくは変更することがある。
- ②設置事業者は、広告付き周辺案内地図等の設置に係る行政財産使用料を門真市が発行する納入通知書により前払いするものとする。
- ③設置事業者は、設置場所が有する広告価値を利用する対価としての広告掲載料及び電気料金の実費を門真市が発行する納入通知書により完了払いするものとする。
- ④門真市に支払われた広告付き周辺案内地図等の設置に係る行政財産使用料・電気料は返還しないものとする。
- ⑤広告掲載料は、門真市の責めに帰すべき理由で広告を掲載できなかった場合を除き返還しないものとする。
- ⑥機器の製作・設置・維持管理・修繕・移設・撤去等に関する一切の費用は設置事業者が負担すること。
- ⑦市が公用若しくは公共用に供するため必要が生じた場合において市が行政財産の使用許可を取り消した場合、市は使用許可取消しにより使用者が被った損失の補償を一切しないものとする。

4 その他

- ①本事業において門真市の信頼・品位を損なうことのないよう、細心の注意を払うこと。
- ②この仕様書に明記されていない細部の事項については、門真市の指示に従うものとする。
- ③業務の実施にあたり、疑義が生じたときは両者が協議してこれを解決するものとする。
- ④門真市は設置事業者の責めに帰する理由により庁舎の利用に不適當な事情が発生した

場合は協定を解除することができる。